

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人あけぼの会

【目次】

令和5年度事業報告	3項
1. 法人概要	4項
2. 事業内容	5項
3. 職員状況	5項
4. 理事会等開催状況	6項
(1) 理事会	
(2) 評議員会	
(3) 評議員選任・解任委員会	
5. 指導監査等報告	7～10項
(1) あけぼのひだまり保育園	
(2) 豊中ひだまり保育園	
(3) 東豊中ひだまり保育園	
(4) 東泉丘ひだまり保育園	
(5) 中桜塚ひだまり保育園	
(6) 羽鷹池ひだまり保育園	
(7) 上野ひだまりこども園	
6. 施設の運営実績報告	11～18項
(1) 保育理念・方針・目標	
(2) 各施設事業報告	
7. 施設の整備等事業報告	19項
(1) 上野ひだまりこども園の南園庭整備について	
8. 職員研修参加回数	20項
9. 苦情・事故報告	20～30項
(1) 苦情・事故件数	
(2) 苦情・事故内容	

令和5年度事業報告

【全体概要】

令和5年の出生数が72万人と統計がある1899年以降過去最少となる中、政府によって「こども未来戦略方針」が掲げられ、少子化対策に係る今後3年間の集中取組期間として「加速化プラン」が発足しました。主な取組として、児童手当の拡充等、若い世代の所得向上に向けた取り組みの他、全てのこども・子育て世帯を対象とする支援の拡充としてこども誰でも通園制度の創設や保育士配置基準の改善、保育士等の処遇改善等、私たちの運営に直接関係する施策も施行されることとなりました。

子育ての孤立化が社会問題となる中、転勤等による子育て世帯の移住者が多い豊中市においても、1人で子育てに悩む保護者が多数いることが予想されます。法人でもこども誰でも通園制度の試行的事業を行うことが決まっており、保護者の自由な時間を確保するだけでなく悩み相談や情報共有をすることでつながりを生み安心できる居場所になるよう事業を進めていきます。

【各園の経営状況】

出生率の低下が社会問題となる中、乳児施設において年度当初の0歳児の欠員が見られるものの、依然保育ニーズは高く、法人全体で100%以上の入所率となっています。また、上野ひだまり保育園のこども園化により1号認定こどもを受け入れることで安定した経営基盤を確保することができました。豊中市においては令和5年度に待機児童が確認されており、その対応として入所定員の拡充が予想されます。法人としても既存施設の増設やこども園化等の機会を探り、更に安定した法人運営が行えるよう検討したいところです。

令和3年度に法人施設が7施設となり、それに伴って職員数が150名程度となりました。毎年多数の職員が離職し、それを補うため新任職員が入職します。入れ替わりが激しく、その分既存職員に負担をかけているのが現状です。全国的な保育士不足もあり職員確保も容易ではなく、いかに離職を抑え保育を安定させるかが課題となった1年でした。労働環境や福利厚生を見直し、働き続けたい職場環境への改善が必要です。

1. 法人概要

- ・主たる事務所 大阪府豊中市柴原町2丁目14番1号

- ・設 立 平成27年1月9日

- ・法人理念 ○個人の人権を尊重し、健全な心身の発達と保持を保障するとともに、最善のサービスの提供に努めます。
○地域社会に開かれた施設として、地域福祉の拠点となり、社会貢献に努めます。

- ・役員等
理 事 長 安家 比呂志
理 事 竹内 一利
理 事 永井 敏輝
理 事 本岡 和己
理 事 小島 美恵
理 事 安家 幸志
監 事 河西 良雄
監 事 山村 行仁
評 議 員 得 喜 成
評 議 員 田ノ岡 敏雄
評 議 員 鵜飼 真理子
評 議 員 日野 正信
評 議 員 大町 裕次
評 議 員 齊藤 吉晋
評 議 員 木戸 俊幸
評議員選任解任委員 吉田 雅彦
評議員選任解任委員 奥田 壮記

2. 事業内容

(第二種社会福祉事業)

種 別	名 称	所 在 地
保 育 所	あけぼのひだまり保育園	豊中市柴原町 2-14-1
小規模保育事業A型	東豊中ひだまり保育園	豊中市東豊中町 5-4-5
保 育 所	豊中ひだまり保育園	豊中市岡上の町 2-1-8
保 育 所	東泉丘ひだまり保育園	豊中市東泉丘 2-12-18
保 育 所	羽鷹池ひだまり保育園	豊中市少路 1-15-52
保 育 所	中桜塚ひだまり保育園	豊中市中桜塚 4-11-17
幼保連携型認定こども園	上野ひだまりこども園	豊中市上野東 1-20-47

3. 職員状況

区 分	職 員 数		
	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末
あけぼのひだまり保育園	20名	23名	23名
東豊中ひだまり保育園	11名	10名	12名
豊中ひだまり保育園	20名	21名	22名
東泉丘ひだまり保育園	30名	27名	27名
羽鷹池ひだまり保育園	28名	29名	27名
中桜塚ひだまり保育園	17名	18名	16名
上野ひだまり保育園	23名	23名	30名
合計	149名	151名	160名

4. 理事会等開催状況

(1) 理事会

開催日	審議事項	
6月2日	第1号議案	令和4年度事業報告(案)承認の件
	第2号議案	令和4年度決算報告(案)承認の件
	第3号議案	定款変更申請(案)承認の件
	第4号議案	諸規定改定(案)承認の件
	第5号議案	上野ひだまりこども園 積立資産取崩(案)承認の件
	第6号議案	任期満了に伴う評議員候補者選任(案)承認の件
	第7号議案	評議員選任・解任委員会招集(案)承認の件
	第8号議案	任期満了に伴う役員候補者選任(案)承認の件
	第9号議案	評議員会招集(案)承認の件
6月19日	第1号議案	理事長選任(案)承認の件
9月28日	第1号議案	諸規程改定(案)承認の件
3月22日	第1号議案	令和5年度 第一次補正予算(案)承認の件
	第2号議案	令和6年度 事業計画(案)承認の件
	第3号議案	令和6年度 当初予算(案)承認の件
	第4号議案	諸規程改定(案)承認の件
	第5号議案	諸規程制定(案)承認の件
	第6号議案	施設長任免(案)承認の件

(2) 評議員会

開催日	審議事項	
6月19日	第1号議案	令和4年度事業報告(案)承認の件
	第2号議案	令和4年度決算報告(案)承認の件
	第3号議案	定款変更申請(案)承認の件
	第4号議案	任期満了に伴う役員選任(案)承認の件

(3) 評議員選任・解任委員会

開催日	審議事項	
6月2日	第1号議案	任期満了に伴う評議員選任(案)承認の件

5. 指導監査等報告

(1) あけぼのひだまり保育園

・実施日 令和5年9月8日 (10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(2) 豊中ひだまり保育園

・実施日 令和5年9月12日 (10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(委託費の運用について) 積立資産支出及び当期資金収支差額合計の額が収入決算額の5%以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ報告すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(3) 東豊中ひだまり保育園

・実施日 令和5年9月13日 (10:00~12:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(4) 東泉丘ひだまり保育園

・実施日 令和5年9月13日 (14:00~16:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(5) 中桜塚ひだまり保育園

・実施日 令和5年9月19日(10:00~17:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(委託費の運用について) 積立資産支出及び当期資金収支差額合計の額が収入決算額の5%以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ報告すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

(6) 羽鷹池ひだまり保育園

・実施日 令和5年9月26日(10:00~12:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	指摘事項無し	
確認監査	指摘事項無し	

(7) 上野ひだまりこども園

・実施日 令和5年9月26日 (14:00~16:00)

・結果内容

区 分	指 摘 内 容	状 況
職員処遇	指摘事項無し	
利用者支援	指摘事項無し	
食事提供	指摘事項無し	
施設会計	(委託費の運用について) 積立資産支出及び当期資金収支差額合計の額が収入決算額の5%以上に相当しているが、所定の報告がなされていないので、こども未来部こども事業課へ報告すること。	改善済
確認監査	指摘事項無し	

6. 施設の運営実績報告

(1) 保育理念・方針・目標

〈保育理念〉 生涯にわたる生きる力の基礎を培う

〈保育方針〉 ○子どもの生活が豊かになるよう人的環境・物的環境（人・物・場）
などが相互に関連し合える環境を構成する

○子ども自身が心情・意欲・態度が発揮できる環境を構成する

○豊かな生活体験の中で、感じたり、気付いたり、理解できたりする
環境を構成する

〈保育目標〉 ○生活を通して自分を発揮できる素地を培う

○生活を通して思いやりが持てる心を育む

○生活を通して健康な心身を育む

(2)各施設事業報告

あけぼのひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市柴原町 2-14-1			
事業開始日		平成 27 年 4 月 1 日			
施設長名		奥田 壮記			
開園時間		07 : 00～19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		6	24	30	
入所児童数	4 月	5	28	33	110.0%
	5 月	5	28	33	110.0%
	6 月	6	28	34	113.3%
	7 月	6	28	34	113.3%
	8 月	5	28	33	110.0%
	9 月	6	28	34	113.3%
	10 月	6	28	34	113.3%
	11 月	6	28	34	113.3%
	12 月	6	28	34	113.3%
	1 月	6	28	34	113.3%
	2 月	6	28	34	113.3%
	3 月	6	28	34	113.3%
	平均	5.75	28.00	33.75	112.5%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		15 名 (内非常勤 5 名)			
栄養士		2 名			
調理員		2 名 (内非常勤 2 名)			
看護師		1 名 (内非常勤 1 名)			
その他		2 名 (内非常勤 2 名)			
計		23 名			
実施事業		<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・一時預かり事業 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援 (園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談、世代間交流) 			

東豊中ひだまり保育園

種別	小規模保育事業 A 型				
所在地	豊中市東豊中町 5-4-5				
事業開始日	平成 28 年 4 月 1 日				
施設長名	竹中 さゆり				
開園時間	07 : 00 ~ 19 : 00				
定員	0 歳	1・2 歳	合計	稼働率	
	3	16	19		
入所児童数	4 月	2	19	21	110.5%
	5 月	3	19	22	115.7%
	6 月	3	19	22	115.7%
	7 月	3	19	22	115.7%
	8 月	3	19	22	115.7%
	9 月	3	19	22	115.7%
	10 月	3	19	22	115.7%
	11 月	3	19	22	115.7%
	12 月	3	19	22	115.7%
	1 月	3	19	22	115.7%
	2 月	3	19	22	115.7%
	3 月	3	19	22	115.7%
	平均	2.91	19.00	21.91	115.3%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		9 名 (内非常勤 4 名)			
栄養士		1 名			
看護師		1 名			
計		12 名			
実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業・障がい児保育 ・子育て支援 (ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) 				

豊中ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市岡上の町 2-1-8			
事業開始日		平成 28 年 9 月 1 日			
施設長名		酒井 明菜			
開園時間		07 : 00 ~ 19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		6	33	39	
入所児童数	4 月	5	32	37	94.8%
	5 月	6	33	39	100.0%
	6 月	6	33	39	100.0%
	7 月	6	33	39	100.0%
	8 月	6	32	38	97.4%
	9 月	6	33	39	100.0%
	10 月	6	33	39	100.0%
	11 月	6	33	39	100.0%
	12 月	6	33	39	100.0%
	1 月	6	33	39	100.0%
	2 月	6	33	39	100.0%
	3 月	6	33	39	100.0%
	平均	5.91	32.83	38.74	99.3%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		16 名 (内非常勤 4 名)			
栄養士		2 名			
調理員		1 名 (内非常勤 1 名)			
看護師		1 名			
その他		1 名 (内非常勤 1 名)			
計		22 名			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援 (ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談)			

東泉丘ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市東泉丘 2-12-18			
事業開始日		平成 29 年 4 月 1 日			
施設長名		堺 理絵			
開園時間		07 : 00 ~ 19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		12	44	56	
入所児童数	4 月	6	43	49	87.5%
	5 月	6	44	50	89.2%
	6 月	9	44	53	94.6%
	7 月	9	44	53	94.6%
	8 月	9	44	53	94.6%
	9 月	9	44	53	94.6%
	10 月	9	44	53	94.6%
	11 月	9	44	53	94.6%
	12 月	9	44	53	94.6%
	1 月	8	44	52	92.8%
	2 月	9	44	53	94.6%
	3 月	9	44	53	94.6%
	平均	8.41	43.91	52.32	93.4%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		19 名 (内非常勤 3 名)			
栄養士		2 名 (内非常勤 1 名)			
調理員		1 名			
看護師		1 名 (内非常勤 1 名)			
その他		3 名 (内非常勤 3 名)			
計		27 名			
実施事業		<ul style="list-style-type: none"> ・ 通常保育 ・ 延長保育 ・ 一時預かり事業 ・ 病児保育事業 ・ 障がい児保育 ・ 子育て支援 (園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) 			

羽鷹池ひだまり保育園

種別		保育所					
所在地		豊中市少路 1-15-52					
事業開始日		平成 30 年 4 月 1 日					
施設長名		小島 美恵					
開園時間		07 : 00～19 : 00					
定員		0 歳	1・2 歳	3 歳	4・5 歳	合計	稼働率
		9	22	16	32	79	
入所児童数	4 月	9	23	18	36	86	108.8%
	5 月	9	23	18	36	86	108.8%
	6 月	9	23	18	36	86	108.8%
	7 月	9	23	18	36	86	108.8%
	8 月	9	23	18	36	86	108.8%
	9 月	9	23	18	36	86	108.8%
	10 月	9	23	18	36	86	108.8%
	11 月	9	23	18	36	86	108.8%
	12 月	9	23	18	36	86	108.8%
	1 月	9	23	18	36	86	108.8%
	2 月	9	23	18	36	86	108.8%
	3 月	9	23	18	36	86	108.8%
	平均	9.00	23.00	18.00	36.00	86.00	108.8%
	職員数	施設長	1 名				
保育士		19 名 (内非常勤 5 名)					
栄養士		3 名 (内非常勤 1 名)					
調理員		2 名 (内非常勤 2 名)					
看護師		1 名					
その他		1 名 (内非常勤 1 名)					
計		27 名					
実施事業		<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・一時預かり事業 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援 (園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) ・こども食堂 					

中桜塚ひだまり保育園

種別		保育所			
所在地		豊中市中桜塚 4-11-17			
事業開始日		平成 30 年 4 月 1 日			
施設長名		岡本 優子			
開園時間		07 : 00~19 : 00			
定員		0 歳	1・2 歳	合計	稼働率
		3	17	20	
入所児童数	4 月	2	21	23	115.0%
	5 月	3	21	24	120.0%
	6 月	3	21	24	120.0%
	7 月	3	21	24	120.0%
	8 月	3	21	24	120.0%
	9 月	2	21	23	115.0%
	10 月	3	21	24	120.0%
	11 月	3	21	24	120.0%
	12 月	3	21	24	120.0%
	1 月	3	21	24	120.0%
	2 月	3	21	24	120.0%
	3 月	3	21	24	120.0%
	平均	2.83	21.00	23.83	119.1%
	職員数	施設長	1 名		
保育士		10 名 (内非常勤 2 名)			
栄養士		2 名 (内非常勤 1 名)			
調理員		1 名 (内非常勤 1 名)			
看護師		1 名			
その他		1 名 (内非常勤 1 名)			
計		16 名			
実施事業		・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援 (ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談)			

上野ひだまりこども園

種別	幼保連携型認定こども園						
所在地	豊中市上野東1-20-47						
事業開始日	令和3年4月1日						
施設長名	中岡 優紀子						
開園時間	07:00~19:00						
定員	0歳	1・2歳	3歳	4・5歳	合計	稼働率	
	3	11	27	54	95		
入所児童数	4月	6	12	28	52	98	103.1%
	5月	5	12	28	52	97	102.1%
	6月	6	12	28	52	98	103.1%
	7月	6	12	28	52	98	103.1%
	8月	6	12	28	51	97	102.1%
	9月	6	12	28	51	97	102.1%
	10月	6	12	28	51	97	102.1%
	11月	6	12	28	51	97	102.1%
	12月	6	12	28	51	97	102.1%
	1月	6	12	28	51	97	102.1%
	2月	6	12	28	50	96	101.0%
	3月	6	12	28	50	96	101.0%
	平均	5.91	12.00	28.00	51.16	97.07	102.1%
	職員数	施設長	1名				
保育教諭		22名(内非常勤8名)					
栄養士		2名					
調理員		3名(内非常勤3名)					
看護師		1名					
その他		1名(内非常勤1名)					
計		30名					
実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・通常保育 ・延長保育 ・病児保育事業 ・障がい児保育 ・子育て支援(園庭開放、ひだまり広場、あかちゃんの駅、育児相談) 						

7. 施設整備等事業報告

(1) 上野ひだまりこども園の南園庭整備について

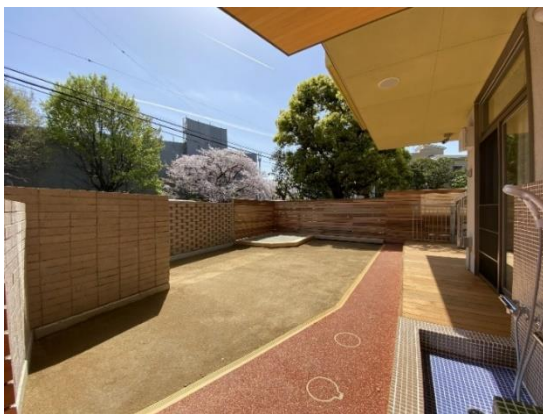
令和5年度から幼保連携型認定こども園に移行し1年が経ちました。こども園の職員配置基準により職員を手厚く配置できたことや、1号認定こども受入により収入が増加したことで、以前より安定した運営を行うことができています。

環境の面に於いて、グラウンドだった南（乳児）園庭に人工芝を敷き、勾配、遊具、樹木を設置しました。芝生に寝転んだりハイハイをするこどもや勾配を登り滑り台を滑るなど、新しい環境を楽しむ姿が覗えます。

(円)

整備費		資金	
園庭整備工事費	2,332,000	法人負担金	2,332,000
		(施設・設備整備積立資産取崩) (上野ひだまり拠点区分)	(2,332,000)
支出計	2,332,000	収入計	2,332,000

【施工前】



【施工後】



8. 職員研修参加回数

(人)

区 分	職員数	研修参加数		
		園 外 (オンライン含む)	園 内	計
あけぼのひだまり	23	35	32	67
東豊中ひだまり	12	33	17	50
豊中ひだまり	22	64	49	113
東泉丘ひだまり	27	44	18	62
羽鷹池ひだまり	27	55	32	87
中桜塚ひだまり	16	45	22	67
上野ひだまり	30	75	112	187
計	160	351	282	633

9. 苦情・事故報告

(1) 苦情・事故件数

(件)

区 分	苦 情	事 故			
		屋内	屋外	敷地外	計
あけぼのひだまり	0	0	1	0	1
東豊中ひだまり	1	3	0	1	4
豊中ひだまり	0	4	0	6	10
東泉丘ひだまり	5	5	1	2	8
羽鷹池ひだまり	1	5	1	2	8
中桜塚ひだまり	1	5	0	1	6
上野ひだまり	0	13	9	4	26
計	8	35	12	16	63

(2) 苦情・事故内容

あけぼのひだまり保育園

<苦情> 該当なし

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2023/12/13	1歳児クラスが園外保育中、緩やかな坂道を降る際に転倒。地面に手を付くことが出来ず顔面を道路で打つ。	下唇の裂傷を確認した為止血。左前歯の欠損が疑われる為、園医歯科を受診。引き続き嘔み合わせの様子を見ることとなる。	発達の個人差に留意しながら、出来る限り平坦な道のりで行える散歩コースを再検討した。

東豊中ひだまり保育園

<苦情>

日時	内容	対応	検証・課題
2024/2/20	雨上がりの戸外遊びで、靴を履いたままの泥んこ遊びとなったが、急な泥んこ遊びは帰りの靴が濡れている為困る。事前の対応不足ではないか。また、泥を洗って干している児と、濡れ具合が軽い為、そのまま乾かしている児がおり、靴下の濡れまで気づいておらずそのままにされた様に感じて残念。	靴下の濡れに気付かなかったことを謝罪する。決してその児のみ放置しようというような悪意はないことを説明する。又、子どもの意欲に合わせて臨機応変に泥んこ遊びをしているが、帰りに困る意見も理解できる為、泥んこ遊びに関してまとめた手紙を配信することを伝える。	全員泥んこ用に靴をワンセット用意したら良いとのご意見だったが、歳児によってはもう一組靴を用意することが難しい家庭もある。自園の泥んこ遊びの在り方を手紙にて配信した上で、降園時に困る方は、靴をワンセットロッカーに常備して頂いても良いという選択できる内容で伝える。その後ご意見や靴を常備される方は特におらず。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2023/4/18	公園の砂場にて、両手にバケツを持ったまま縁を歩くことを楽しんでおり転倒、手を付けず顔面から転ぶ。	唇・上唇小帯から出血している所を確認、保護者に連絡の上、冷却をしたまま歯科を受診。歯のぐらつきはなく、傷全体に塗り薬を塗布、様子見となる。その後は順調に回復する。	活発に色々なことに挑戦したい思いは大切にしながらも、身体の使い方は個人差がある。そのことを把握した上で、危険な遊び方をしている時は個々に合わせて声を掛けたり本児と共に危険予測ができる様に考えたりしていく。

2023/6/13	腕を後ろに伸ばして座っている児が、後ろに体重をかけて振り向きながら立ち上がろうとした際に、左腕の肘から手首にかけてを痛がる。	看護師が腕の状態を確認。左腕を使おうとしない姿を認めた為、保護者に連絡後、整形外科を受診する。左腕肘内障と診断。その場で医師により状態を戻してもらいその後は問題なし。	家庭でも同じ体勢から肘内障になり、同じ病院を過去に受診していた。医師曰く5歳頃までは抜けやすくなっている為、本児の体に手を添えて行動を促すなど、対応や姿勢に気を付けていく。
2023/8/14	つかまり立ちをする児が、壁に手について楽しんでいる際に、不意に片手が離れて転倒、壁にて唇を打つ。	出血患部を確認、上唇小帯辺りを圧迫止血。保護者に連絡の上歯科を受診する。受診時には止血していた為、様子見となる。その後問題なく回復する。	児の後ろに保育者がついてはいたが、転倒に間に合わずだった。各クラスの子どもの様子や注意点などを引き続き伝達し合い、臨機応変な保育の行い方を見直していきたい。
2024/3/21	立ち上がろうとした児の左目とパズルを手を持って移動していた児のパズルがぶつかる。	左目全体に充血あり。左目目頭に出血点のような充血形状も見られる。保護者に連絡の上眼科を受診をする。左角膜ヒランと診断。点眼薬が処方される。後日再受診して完治する。	日常の動作が重なって怪我に繋がったが、玩具や物を持って移動する時は、周りの様子を気に掛けたり、注意深く見守ったりしていく。また、歳児に合わせて、子どもたち自身にも周りに気をつけながら動くことも状況に合わせて伝えていく。

豊中ひだまり保育園

<苦情> 該当無し

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2023/5/9	公園で遊んでいた際、鈍い音がして目を向けると、転倒している状態で本児を発見。手や顔・胸の赤身、歯茎下からの少量出血を確認し、滑り台から落下したことも予測される。	全身状態を確認後、大きな外傷は認めなかったが、落下した可能性があったため、脳神経外科を受診。CT撮影の結果、異常なし。その後も経過観察を行う。	怪我の瞬間を見ていなかったこと、落下予測できる場所が数か所あるにも関わらず、配置が不十分であった。保育者間での連携を取りながら、視野を広げ、適切な配置を徹底する。
2023/6/9	保育室の手洗い場から移動しようとした際に、バランスを崩して転倒。机の角で口元を打撲し、口元からの出血を確認する。	出血部分を確認し、圧迫止血後、歯科を受診。下口唇の傷、上前歯・歯茎部分からの出血はあるが、レントゲンの結果、異常はなく、傷の消毒処置を行う。	探索意欲を大切にしながらも、歩行が不安定な子どもの特性を把握し、傍で見守る。子どもにとって安心・安全な環境構成に努める。
2023/7/5	他児に引っ張られ、引っ張られた状態のまま、前向きに転倒。机で口元を打撲し、出血と歯の欠けがみられる。	右口角の傷と右上の歯間から出血、歯の欠けが見られ、歯科受診。傷と歯の欠け、共に問題なし。	他児に引っ張られる前にも同様のぶつかりがあり、子どもたちの特性を踏まえ、その後の子どもたちの気持ちの予測をもつ。関わりを大切にしながらも、傍について丁寧に関わっていく。

2023/8/16	公園内を走っていた際、木の根が出ている大きな木付近で転倒。その後、しばらくして歩き出すが、再び転倒し、右足を庇って歩く姿が見られた。	赤みや腫れなどの外傷は見られなかったが、庇う姿があったため、整形外科を受診。骨に異常はないが、捻れている可能性があるため、経過観察となる。	木の根付近は転倒しやすいため、危険個所として認識しながら、あそびの様子を見守っていく。
2023/10/19	保育室で走って転倒。すぐに手をつけて自ら立ち上がるが、右腕を使わないことを確認。以前、左腕であったが肘内障になった経緯もあり、同様の症状が予想された。	整形外科を受診し、レントゲンの結果骨に異常はないが、捻挫と診断され、シーネで固定。その後帰園して様子をみるが、肘内障の経験があったこともあり、別の病院を再受診する。肘内障と診断を受け、整復術にて改善する。	以前に肘内障の経緯があったため、脱臼しやすくなっていることを念頭に、更に気をつけていく。
2023/10/26	遠足活動中、コンクリート地の小川（水は流れていない）を渡ろうとした際に、滑って転倒し、口元を打撲する。	下口唇内外に傷ができ、出血が見られたため、歯科を受診。レントゲンの結果、歯の異常はなく、傷の消毒を行い経過観察となる。	コンクリートが滑りやすくなっていたため、下見の際や気づいた際に、危険個所として共有する。
2024/2/1	戸外を散歩中、周囲のものが気になり、本児が突然走り出した際に、手を繋いでいた他児が転倒し、巻き込まれるように転倒。転倒時に手がつけず、口元を地面に打撲し、口元からの出血を確認する。	上唇小帯の切傷と上口唇の腫れを確認。歯の打撲の可能性もあり、歯科を受診。レントゲンに異常はなく、患部の消毒をし、経過観察となる。	個々の特性を把握し、簡単なルールや危険性を子どもたちと確認していく。
2024/2/13	戸外から帰園しようとした際、保育者と手を繋いだまま本児が座り込んだ後、右腕の痛みを訴えた。	以前肘内障になった経緯もあったため、整形外科を受診。肘内障と診断を受け、整復術にて改善する。	肘内障の経験があるため、常に気をつけていくことを再周知する。また保育者と手つなぎをしている際に起こったため、子ども自身が手を握るまで待つことや誘い掛け方など、丁寧に行っていく。
2024/2/14	公園の滑り台にて、足でブレーキをかけながら滑った後、左足の痛みを訴える。左ふくらはぎ側面を捻った可能性がある。	帰園後は、庇う姿が少し見られたが、様子を観察する中で改善されていたため、お迎え時に保護者の方へ状況を共有する。翌日の受け入れの際、家でも左足が曲げられなかったり、痛みを訴えたるしていたとのことだったので、整形外科を受診する。腫れや動きに異常はなく、経過観察となる。	傾斜がある滑り台ということは共有していたことで配置していたが、更に気かけが必要であった。
2024/3/7	本児が掴まり立ちをしている状態で着替えを行っていた際、本児が屈伸をして着替えを拒み、口元をぶつけて口内を出血する。	右口角内側に傷があり、右上の生えかけの歯と歯茎の間からの出血を確認。歯の打撲の可能性もあり、歯科を受診。レントゲンに異常はなく、傷の消毒を行う。	普段から着替えを拒む姿が見られ、掴まり立ちの状態に着替え行っただが、屈伸をしたり前に転倒したりすることの予測に欠ける。子どもの思いに寄り添いながら、環境を整えていく。

東泉丘ひだまり保育園

< 苦情 >

日時	内容	対応	検証・課題
2023/4/18	2歳児の母より「朝の受け入れ時に保育者が誰も本児を迎えに来てくれない。登園渋りもある中、母も急いでいるので気にかけてほしい」旨がハンドブックに記載されていた。	保護者の方へは、今後十分に気にかけていくことを伝え、謝罪する。職員へは掲示とミニ職会で周知する。	朝の混合保育の慌ただしい時間帯だが、受け入れのタイミングは気にかけて、保育者の方から声を掛けていき、スムーズに受け入れが出来るようにしていく。
2023/5/22	2歳児の保護者より、登園時に穿いていた紙パンツを夕方に穿いて帰ってきた。園で10時間近く排尿していないのか？帰ってから漏れるくらい排尿することがあったり、おしりが痛いと言泣くことも増えた。紙パンツに排尿してなくても2～3回パンツは交換してほしい旨が書かれた手紙がハンドブックに挟まっていた。	その日の夕方お迎え時に保護者と面談を行い、園での本児の様子をお伝えする。(トイレに行きたがらない様子など) また今後はこまめにオムツ交換を行う事をお伝えし謝罪する。	2歳児クラスの園児数が多く、トイレに行くタイミングも個々により違う中、排泄交換をしたかしていないか？を把握することが難しいためチェック表を用いてチェックするようになった。また、排泄ボックスの使用済みオムツの枚数チェックも行うようにした。
2023/8/5	1歳児が8月3日に高熱で帰ったが翌日登園し、脱水の可能性があると言われたと報告を受ける。しかし前日に高熱が出ているので1日家庭で見守りたいことを対応した保育者が伝えるとその日は帰られる。5日に保護者より「入園のしおりの件で園長と話がしたい」と連絡が入る。	8月9日にご両親と面談。脱水を起こしてご心配をおかけしたことを謝罪する。水筒のお茶が減っていたことを確認出来ていなかった点や翌日体調が回復していたが様子を見てほしいとお帰り頂いたことも謝罪する。医師の判断により翌日登園可能と言われたケースに関しては受け入れをしていくことを伝える。	医師の判断で翌日登園可能と言われた感染症以外の発熱に関しての受け入れは入園のしおりには記載されていないが柔軟に対応したい。また保育中の園児の水分補給はこまめに行い、お茶の中身が見えない水筒に関しては蓋を開けて中身を確認するなど個々の水分量を把握していく。
2023/9/12	2歳児の母より「こちらの園では叱らない方針ですか？叩かれたり首を絞められたり、つばをかけられたり靴を投げられたりするの2歳児クラスだと普通ですか？叱るような事ではありませんか？」とハンドブックに記載があった。	その日の夕方お迎え時に担当から保護者に声をかけて話の詳細を聞く。同じクラスの他児とお迎えが重なったときに、遊びの中でそのようなことをされる。注意してくれる保育者もいるが、何も言わない保育者もいると言われ、今後気にかけていく事を伝える。	お迎え後保護者に引き渡した時点での責任の所在に関して園内であると難しい。叩いたりしている子どもの保護者へも様子を伝えて、お迎え後の様子を気にしてもらえよう伝えていく。
2023/11	2歳児の保護者より、連日にわたり他児に引っかかれて傷が残っている事に対して、本児も気にしており保護者もその件に関して、本児に対してどう対応すればよいかわからないので、園で他児に対してそろそろ対応を考えられた方がいいのではないかとハンドブックに記載があった。	翌日の朝に主任より保護者に声をかけ面談を行う。クラスの現状を伝えたり保護者の思いを聞いたりして、今後気を付けて見ていく事を伝える。	集団生活の中でのトラブルに対しての保護者の思いを十分汲み取りながらも、日々起こるトラブル等に関しての理解を発信したり、保護者のバックグラウンドの様子を気にかけていく。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2023/5/1	1歳児が保育室で新聞紙遊びをしていた時に玩具棚に置いてあった新聞紙が気になり、本児が触ってしゃがみこもうとした際に鼻を擦るようにぶつけ、数日前に自宅で裂傷した鼻の傷口が開き出血する。	箕面市民病院を受診。再縫合は鼻の形に影響するため傷口にゲンタマイシン軟膏を塗布し絆創膏を貼付する。	本児の興味が広がってきている事を認識しながらも、本児の動きたい思いと身体発達面での思うように動けない姿に関しては保護者と日々様子を共有しながら今後怪我に繋がらないよう気にかけていく。
2023/5/12	2歳児が公園の道路側に面したフェンス沿いで遊んでいた際に転倒し、土砂流出防止用の柵にお腹と顎を打ち付けて顎を裂傷する。	傷口を流水で洗い、患部を押さえて止血。看護師が迎えに行き、受診して2針縫合する。1週間後に抜糸した。	子どもの姿に合わせた公園選びを各クラスに再度周知する。また公園内での職員のポジション取りも含めて再確認を行う。
2023/5/16	公園へ遊びに行くための準備中、2歳児に声掛けをすると保育者と手を繋いで歩きだす。その際に帽子と靴下の用意を声掛けすると、嫌だと言ってのけぞるようにしてしゃがみ込んで泣き出し、左腕を押さえて泣く。	痛がる姿が見られたため、受診。左肘内障と診断され整復してもらい回復する。	子どもの気持ちの変化は常にある事だと意識し関わるようにする。また本児は肘内障になりやすい為、特に注意していく事を再周知する。
2023/7/3	夕方保育中に女児が男児に抱きつきに行くと同時に頬を噛む。	患部を洗って冷やすが、顔と言う事もあり皮膚科を受診。軟膏を処方され塗布する。	女児が男児の事が大好きで積極的に関わりに行く姿が以前より見られていたが、その中でも急に起こる噛みつき等のトラブルに関しては、常に予測を立てて見守る必要がある。
2023/8/9	2歳児がピロティで三輪車に乗って遊んでいた際、バランスを崩して顔から転倒し、左上前歯をぶつけぐらつく。	傷口を止血し受診。レントゲン等撮るが異常なし。	気持ちが高揚して遊び方が普段より活発になっていたことも原因と考えられるため、安全に遊べるように子どもたちに声をかけたりして見守っていくようにする。
2023/10/13	朝の混合保育中に保育室を移動した際に1歳児が保育室を走って転倒。洗面台の縁で額をぶつけて裂傷する。	患部を押さえて止血しながら冷やし、受診。消毒をして軟膏を塗布しテープで固定する。	保育室を移動する際、先に子どもが保育室に入るのではなく、保育者が先に入って子どもたちの様子を見る等、保育者間での声掛けも含めて動きの再確認を行う。
2024/3/28	朝、保育者が保育室の扉を開けた際に扉付近にいた1歳児の左手小指が扉とレールの間に挟まり爪がめくれる。	登園直後で保護者もおられたため、そのまま受診される。爪の再生に半年程度かかるとのこと。今後約半年間消毒や経過観察も含めて受診は必要とのこと。	扉の開閉時には付近に子どもがいなか必ず確認することの再周知を行う。また年度末・朝の受け入れの時間帯等もあるが、慌てず落ち着いて行動するようにする。
2024/3/29	公園の遊具の踊り場で0歳児が手すりから手を離そうとしたところを持つように声をかけたが、その後一瞬本児から目を離した際に踊り場から転落し額を打つ。	すぐに園に戻り、患部を冷やして受診。CTを撮るが異常なし。経過観察となる。	公園内での子どもの動きを予測し、また保育者のポジションや声掛けをこまめに行い遊具にいる子どもたちから目を離さないようにする。また年齢に合った公園選びも再度行う。

羽鷹池ひだまり保育園

<苦情>

日時	内容	対応	検証・課題
2023/11/21	幼児が公園でリレーをして遊んでいたが小さい子どももいるのに危険。公園でリレーを行う必要はあるのか。	怪我等がなかったかをお尋ねし、リレーをする際は、遊んでいる子どもが少なく、遊具のない広場で行なっている事や、危険のない様、職員がポイントに立ち見守っている事、園児にも注意を促しながら楽しんでいる事を伝える。	市役所からも同様の電話があったと報告があるが、譲り合って利用していただきたいとの事であった。今までも同じ遊びをしていたが、今回初めてご指摘を受ける。職員に周知し地域の方と共有しながら、今後も使用していきたい。

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2023/5/17	2階ホールで遊んだ後、歩き方に違和感が見られた為、確認をしたところ他児に足を踏まれ左足親指に痛みがあることが判明する。	冷やし様子を見ていたが、痛みが続いていたので、整形外科を受診。レントゲンの結果骨折と診断される。親指と人差し指をテープで巻きつけ、シーネで固定をする。	活動時には訴えがなかった為、気づくのが遅れた。より広い空間を用意し、怪我を防いでいきたい。
2023/7/6	園庭から室内に戻ろうとした際、石を右鼻に詰めたと訴えた為、確認。小石か見えたので除去し様子を見る。おやつ後再度右鼻から小石が出てきたと石を持ってくる。	再度石が出てきた為、耳鼻咽喉科を受診。両鼻腔内を視鏡で確認。異を認めず問題なしとなる。	子どもの好奇心に目を配りながら体制が違う日など特に注意し様子を確認していく。
2023/9/29	一緒に遊びたいと思ひ他児を誘った際、その場を離れようとした他児の手が目当たる。それに怒った本児が他児の目を突く。	充血が見られた為、受診。左眼角膜中央に傷を確認。処置はなく点眼処方となる。	誘ったのを断られたことへの怒りと、相手の手が目に当たったから目を突き返したとのこと。思いを受け止めつつ相手を傷つける行為について話し合う。
2023/11/8	テラスから室内に移動し、ピンクマットを歩いていて転倒、顔面を打つ。	口唇と口内からの出血を確認、上唇小帯からの出血も見られた為受診。傷も表面のみで問題なしとなる。	移動時の歩行でバランスを崩し転倒することが予想される為、傍らに寄りそい見守っていく様にする。
2023/11/15	公園で枝分かれをした木の幹の間をすり抜けようとして顔面を擦り、右目に赤み上下瞼に擦り傷ができる。	水洗い後、冷やし受診。右眼角膜の端に傷がある為、点眼と軟膏が処方される。	危険が予想される場所は、事前に子どもたちと確認し、自分たちで考えて遊ぶことができる様に関わる。
2024/2/28	登り棒から降りた際、右足外側の痛みを訴える。腫れなどが見られなかった為、冷やし様子を見る。	痛みが続いていたので受診。レントゲンでは異常が見られず、小指下の靭帯が炎症を起こしているのだらうと診断。痛み止めの内服薬と軟膏が処方される。	降りたところに小石があったので、指に当たった可能性もあり。使い方や注意点を伝えていく。
2024/2/29	夕方混合保育の際、左肘が昼頃から痛かったと申し出有。	腫れや転んだり、腕を引っ張られたりねじったりした様子もなく、腕の上げ下げもできていたので様子を見る。翌日も同様の痛みがあった為受診。レントゲンも異常なし、亜脱臼をしていたかもしれないが、現状異常なしとなる。	原因不明
2024/3/7	夕方混合中、保育者の膝に座っていた子どもにきょうだいの頭がぶつかる。	前歯2本にぐらつきが見られた為受診。結果、もともとぐらついていた可能性があるかと診断される。念の為にレントゲンもとるが異常なし。経過観察となる。	混合保育中、きょうだいでふざけていたこともあり、様子に合わせ落ち着いて過ごせる環境を設定する。

中桜塚ひだまり保育園

< 苦情 >

日時	内容	対応	検証・課題
2024/3/13	夕方の保護者の送迎時に園児が保育園前の道路に飛び出して、そのまま道路上にいる状態が続いていた。車で傍を通る際に危険を感じた。送迎時には保護者の責任の下、子どもの安全管理を徹底してほしい。又、全保護者に今回の件を情報提供してほしい。	今回の状況に関して謝罪をし、全保護者に向けてアプリで情報提供を行う。	朝夕の送迎時間帯や日中の時間帯も含めて、子どもが戸外へ出るタイミングにおいては、道路への飛び出しについての安全管理を保護者・職員間で徹底していく。

< 事故 >

日時	内容	対応	検証・課題
2023/7/11	離乳食を食べ終えた0歳児の全身（額・両頬・胸部・背中）に発疹が広がり、時間の経過とともに、臉の腫れや咳・下痢等のアレルギー反応と思われる症状が見られる。	看護師が冷却等の処置を行うが、容体が改善せず保護者に連絡をした後、嘱託医を受診し、処方された薬を服用する。その後、帰園後に保護者とかかりつけ医を受診する。	かかりつけ医の診察において、今回の症状は体調不良や寒暖差等の複数の要因が重なって生じたという見解であった。引き続き、保護者と園で本児の様子を密に共有しながら対応にあたっていく。
2023/7/26	保育室で遊んでいた2歳児が保育者の背中に抱き着こうとした際に、バランスを崩して隣にあった机の淵で顔面を強打する。	看護師が患部となる右頬を冷却している際に、右目の充血に気付き、保護者に状況を連絡した後、近隣の眼科を受診する。神経や眼球に異常は見られず、一週間の経過観察となる。	今回は保育者の背後で園児が負傷した事案であるが、行動が活発になっている年齢であることも想定しながら、環境を整えていきたい。
2024/2/1	2歳児クラスが2人ペアで手繋ぎをして公園へ向かっている際に、1名が転倒しアスファルト上で口元を打つ。鼻血・歯茎・上唇からの出血が見られ、負傷する。	怪我をした園児の状況を園に残っている職員と共有する。直後に看護師が現地に合流し、そのまま園児と先に帰園する。その後、嘱託医を受診し、患部のレントゲン撮影において、異常は見られず。	体格差のある園児がペアになって手繋ぎをしていたり、歩幅や歩行のスピードの違いが転倒の要因と考えられる。今回のようなペアで手繋ぎをしている際は、保育者が傍に付き安全に歩行できるように見守っていく。
2024/2/2	節分の集い後に、カラーボールで豆まき遊びをしていた1歳児が床に転がっていたボールに躓き、転倒する。床で顎を打ち、下歯茎からの出血が見られる。	看護師の触診において、下歯のぐらつきが確認され、嘱託医を受診する。本児が啼泣していた為、レントゲン撮影が難しく、今後の定期検診において経過観察していくこととなる。	今回のボール遊びの際に、鬼のイラストを天井から吊るしている状況であった為、園児の視線が常に上を向いていた。園児の目線の高さに合わせて、ボール遊びが出来る環境を用意していくことが望ましい。
2024/3/13	0歳児が保育室で絵本棚の方へ歩行している際に、バランスを崩して転倒する。その際に、絵本棚の淵で左目下を打ち、出血が見られる。	看護師の視診と処置を行い、その後念の為に皮膚科を受診する。擦過傷と診断され、化膿予防として抗生剤が処方される。	0歳児の歩行が活発になり始めた頃を予想し、室内に玩具が散らからないよう意識していたが、今回の事故に至った。転倒した際に傍に絵本棚がある状況であること等にも目を向けたり、安全対策をより強化していきたい。

上野ひだまりこども園

<苦情>該当無し

日時	内容	対応	検証・課題

<事故>

日時	内容	対応	検証・課題
2023/4/3	園庭でボールあそびをしている際に、他児と接触し他児の頭が口元に当たり下唇すり傷腫れがある。	流水で砂を洗い流し、視診後に保冷剤で冷却する。歯の動揺はみられないが、上の左前歯より出血があり受診する。諏訪歯科にて異常はみられず、経過観察となる。	周りの様子に気づいたり、広い環境を確保するなど、子どものあそびに応じて配慮を行う。
2023/4/21	昼寝時、他児が広げたタオルケットが横になっていた子どもの目にあたり、痛みと充血あり。	目の痛みと充血を認めたため、前田眼科を受診する。角膜びらんにて週明けに再診し治療する。	子ども自身が周りを見て行動することができるように伝えたり、狭い空間になる場合は職員が予測をして声掛けを行う。
2023/4/21	幼児クラスで朝の荷物の準備が終わり、出窓で絵本を見ている際に、自身が持っていた絵本が右目に当たる。	視診後、右目に充血を認める。少し痛みを伴っていたため、洗眼し受診。前田眼科を受診し、角膜びらんありで、目薬を処方される。	出窓の範囲に対して、子どもの人数が多かったため、人数を把握して異なるあそびに誘いかけたり、環境設定を整えたりする必要がある。
2023/4/21	幼児クラスでおやつ後に友だちと絵本を読んでいた際に、トラブルになり他児が本児の目を突く。	すぐに視診を行い、充血はみられなかったが前田眼科を受診する。右目球打撲、右角膜びらんと診断を受ける。	目の怪我は失明する恐れがあることを子どもにも伝えながら、担当間で連携を図り、職員配置を見直す。
2023/5/9	園庭にあるツリーハウスの梯子の最上段に手をかけたところ、他児がジャンプをして手を踏まれる。	右手の小指が赤く腫れていたため、流水で冷やした後、可動時の痛みの増強はないものの左の痛みを訴える。上野東整形外科を受診し、レントゲンを施行。右手小指の先端が骨折しておりシーネ固定となる。	遊ぶ際の、危険性や注意事項を子どもと共に再確認する。また、見えづらい場所は特に気をつけを行い、職員間で連携を深めていく。
2023/5/10	昼食時、室内で前を見ずに歩いていて椅子に陰部を打つ。	打撲部を視診し、擦過傷があり上野東整形外科を受診する。軽い擦過傷にて抗生剤(軟膏薬)を処方される。	通路が狭くならないように導線の確保を行い、怪我に繋がらないよう気に掛ける。また、子どもの様子はその日によって異なるため、毎日同じ環境にならないことも念頭に入れておきたい)
2023/6/2	幼児クラスで朝の集いで座っている際に、両腕をついて後ろに下がり、体を移動させようとし右肘の痛みを訴えて泣き出す。	右腕の拳上困難で、明らかな右腕の脱力を認める。肘内障の疑いが高いため、小西病院を受診する。右肘内障にて整復していただく。	過去に脱臼していることを把握していることで異変に気づくことができた。今後も、子どもの動きや様子など共有を大切にしていきたい。
2023/6/6	2歳児のおやつ時に、子どもに背を向けて保育教諭が保護者対応を行った際に、隣で食べていた子どものフォークが左目に当たる。(フォークで遊んでいたAにやめてほしいと手を動かしただけで、持っていたフォークが目に入った)	視診を行うと涙目になっており充血も認める。しらき眼科を受診し、左角膜上皮剥離と診断を受ける。	予測をしても想定外のことが起こり得るため、子どもには背を向けない基本的な姿勢を改めて見直す。

2023/6/7	0歳児で歩行ができるようになって日が浅かった際に、歩行中にバランスを崩し床に口元が当たる。	怪我の確認後、止血をし上唇小帯が少し切れているのを認めるが歯の動揺なし。 アイ歯科医院を受診し、レントゲン施行後異常なし。	足腰が不安定な場合は傍で見守り、手助けができる配置についたり、床を整理整頓し転倒に繋がる要因を取り除くことができるように環境設定を行う。
2023/7/5	あそびの中で、保育教諭の真似をしてうつ伏せの状態になっている際に、前歯を床で打ち、歯茎から出血する。	圧迫止血を行い、出血が治まる。出血がみられた右上前歯に動揺あり、アイ歯科医院を受診する。 レントゲンを施行し異常なし。歯の生えかわり時期が近いと動揺が続いたり、乳歯が抜けた後に永久歯が生えてくるまで時間がかかったりする可能性があるが問題なし。	あそびを楽しみながらも、安全を確保し今回のような事例があることを念頭に入れて教育・保育を行っていく必要がある。
2023/7/24	幼児クラスでのコーナー遊び中に、ハサミを使用して豆腐のパックを切っている際に、左手人差し指第一関節付近を誤って切り、出血する。	圧迫止血にて出血が治まるものの時間を要する。深めの傷であったため、北島医院を受診する。 縫合は不要だが、治癒までに時間を要するため、通院が必要となる。抗生剤(軟膏)を処方され、ガーゼ保護。	素材によってハサミの感覚や力の入れ加減が異なることを傍につきながら伝え、見守りを行っていく。
2023/8/31	園庭に行く前に、水筒かけから水筒を取ろうとした際に、手が滑り左足中指に落下し出血する。	中指の皮膚がめくりあがり、出血著明にて圧迫止血を行う。上野東整形外科を受診し、第三趾捻挫。受傷部を保護するも血がにじむため、治癒までに時間を要する。通院にて治癒している。	気持ちの昂ぶりが感じ取れたため、落ち着いて行動に移すことができるような関わりや環境を作りたい。
2023/10/2	相撲をしていて他児の頭が本児の口元に当たる。あそびが終わった後に、保育教諭が前歯付け根から出血しているのを確認する。	出血があったため、口内を流水ですすぐ。歯の動揺を認めたため、さくら歯科豊中院を受診する。 歯に衝撃が加わったことにより数mm上部に陥没している。レントゲン施行し、異常はないが神経を痛めていないか様子をみていく。	季節によって陽が落ちるのが早くなり、園庭が暗くなるため、遊ぶ場所や遊び方を工夫する。また、あそびが盛り上がった際は、怪我に繋がらないように誘導するなど保育教諭の関わりを大切にする。
2023/10/5	夕方園庭で走っていて左足首を捻る。	冷却をして様子を見るも、足の甲を上下に動かすと痛みあり。 降園後、腫れが増強したとのことで母が、上野東整形外科に連れて行ってくださり、左足関節外側靭帯損傷・左足関節捻挫と診断を受ける。	園庭内は、傾斜があり平らな面ばかりではないため捻挫をすることも予測される。 怪我をした時の様子や、その後の対応など丁寧に行っていく。
2023/10/6	園庭にあるレモンの木に引っかかっていたどんぐりを採ろうと枝を揺らし、落ちてきたどんぐりが目に当たる。	視診を行い、充血著明。洗眼後もうっすら充血と赤みあり、前田眼科を受診する。 角膜びらんあり。点眼薬を処方される。	目に入るかもしれない可能性を伝え、他の方法を知らせるなどして、あそびを楽しみながらも怪我を防いでいく。
2023/10/16	他児と一緒に図鑑を見ている際に、本児が覗き込もうと顔を近づけた時に他児がページをめくり紙が右目に当たる。	充血と涙が出ていたため、前田眼科を受診。 右目にうっすら擦り傷あり。目薬を処方される。	他児との距離感や絵本を読む際の環境などを再度見直したい。
2023/10/17	散歩に行く前に、帽子のつばで遊んでおり、他児がそれに触ろうとした際に本児の右目に当たる。	痛み、目を開けることが難しい状態のため、前田眼科を受診する。右目の黒めに傷あり。目薬を処方される。	気持ちが昂る要因と、その前後のあそびを工夫し、落ち着いた環境で次の活動に移ることができるように環境を整える。

2023/10/24	めばえぐみ保育室のトランポリンの上に座って、立とうとした際に、左手に玩具を持っていたため、右手をトランポリンの上について肘が曲がり、痛みを訴える。	右腕の挙上が困難であったため、上野東整形外科を受診。受診時は、自然に整復していたが、状況も踏まえ肘内障と診断を受ける。	腕を引っ張るだけでなく様々な助教で腕が抜ける可能性があることを念頭において、最適な環境や見守りを行いながら、運営をする。
2023/11/1	園庭の手洗い場でしゃがんで、ままごとをしていた際に後ろから他児が押す、バランスボールが当たってバランスを崩し手洗い場で口元を打つ。	視診後、口元を洗浄し左上前歯の歯茎に裂傷、出血がみられたためアイ歯科医院を受診。 歯の動揺はなく、歯茎の消毒のみ処置していただく。	死角となる場所で遊んでいたため、職員の配置を再度見直す。バランスボールを使用する際は大きく、前が見えないこともあるため広い場所へ誘い掛けたり、近くで見守ったりして、安全に遊ぶことができるように配慮する。
2023/11/1	夕方園庭で過ごしている際に、けやき周りのウッドデッキで口元を打つ。右上前歯にやや動揺があったが、お迎えに来られており、一緒に確認を行い様子を見ることとなる。	11月13日歯の動揺が大きくなってきていたため、諏訪歯科医院を受診。レントゲンを施行し、元々歯の根元が短いため他児より動揺が大きい様子見となる。	転んだ際に、どのようにしたら大きな怪我を防ぐことができるのか、周りの環境を見て危険なところはないかなど子どもたちの理解度に応じて伝えていきたい。
2023/11/16	熊野北公園の雲梯の1列目にぶら下がり、降りようとしたところバランスを崩し、尻もちをついた際に右肘を打つ。痛み著明にて、右腕挙上困難なためすぐに園へ連絡をする。	右腕の挙上困難且つ疼痛・脱力感がある印象あり。肘内障の疑いにて、上野東整形外科を受診。レントゲンを施行し、右腕の肘部分の骨折と診断され、シーネ固定となる。11月22日にシーネ解除となりリハビリ開始。	経験が少ない遊具であることや、補助がどこまで必要なのか分かりづらいが、様々な想定を視野に入れながら危機管理を十分意識していく。
2023/11/24	園庭で縄跳びをしており、他児の縄とからまり自身の縄が右目に当たる。	右目の洗浄を行い、視診をする。充血著明で痛みあり。前田眼科を受診し、目の中に擦った痕あり。点眼の処方あり。	縄跳びをする際は、十分に空間を確保することができるように、見守ったり、誘いかけたりする。
2023/12/22	幼児クラス室内で制作中に、他児が大きいダンボールを移動させようとした際に、振り返った本児の目に当たる。	視診を行い、充血を認める。痛みもあり、涙も出るため前田眼科を受診する。 左目眼球打撲、黒目に少し擦り傷あり。	子どもたちにも周りの様子を確認することができるように声をかけて知らせる必要があると感じる。 大きい素材を使用する際は、広いスペースを確保することを心がける。
2024/1/19	本児が園庭の滑り台を滑った後、他児が滑ってきた際に、左肘に他児の靴底があたる。左肘にあったかさぶたがはがれ、出血する。その後、左肩を触ると強く痛がる様子あり。	本児と一緒に痛みの箇所を確認する。やや挙上が困難であったため、上野東整形外科を受診。 左肘周りの打撲と診断を受ける。	遊びなれている場所だと過信せず、状況や環境を再確認したうえで教育・保育を行う。 また、普段と異なる痛み方などをしていいる際は、保育教諭間で連携をとり、迅速に対応する。
2024/2/6	0歳児が遊歩道で走って遊んでいた際に、躓いて転倒する。手はついたが口元をコンクリートで打ち、左上前歯が少し欠けているのを認める。	帰園後、口の中を確認し裂傷や歯の動揺がないことを確認する。歯が欠けており経過観察で可能か諏訪歯科医院を受診。 視診・触診にて様子観察となる。	地面が不安定な場所や段差がある場所では、できる限り近くで見守ったり、手を繋いだりするなど安全面に気を付ける。
2024/2/16	幼児クラス遠足にてバンドー神戸青少年科学館で昼食をベンチに座って食べ終え、ベンチの片脚を浮かせて遊んでいた際にそのままベンチが倒れ、床とベンチに右手が挟まる。	すぐに視診・触診を行い右手親指の付け根に腫れと内出血を認め、兵庫県立こども病院を受診し、レントゲン施行後、右母指基節骨骨折と診断を受ける。	座り方によって、転倒しやすいベンチだったため、予め声をかけておく必要性を感じた。また、園外での受診先などその都度調べて迅速に対応できるようにしていきたい。